

7-2 松代における地殻変動観測（2015年11月～2016年10月）

Observation of crustal deformation at Matsushiro (November 2015 – October 2016)

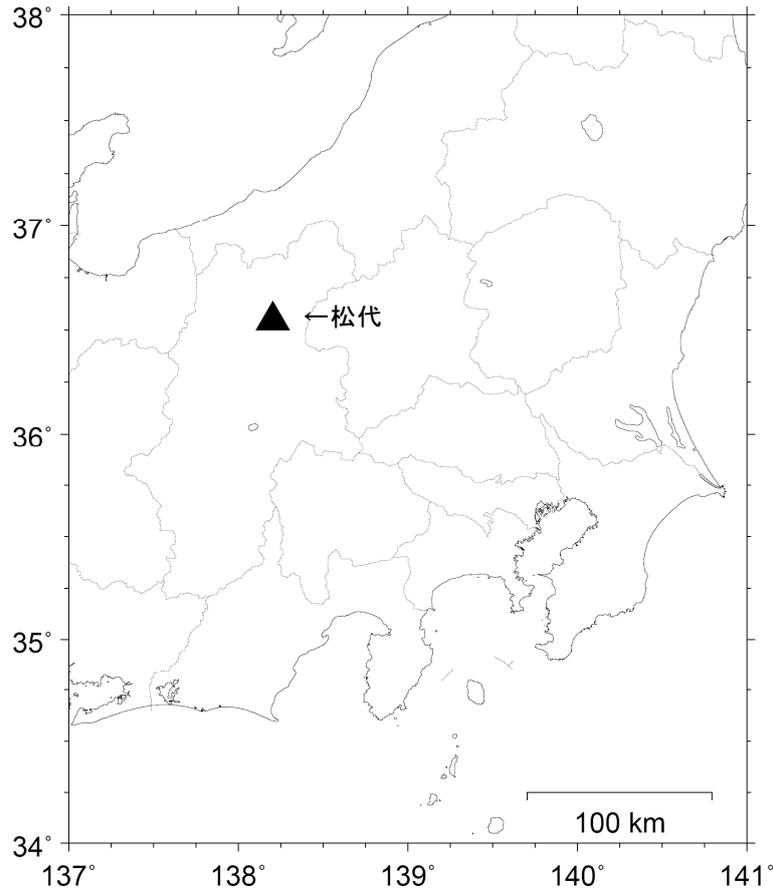
気象庁

Japan Meteorological Agency

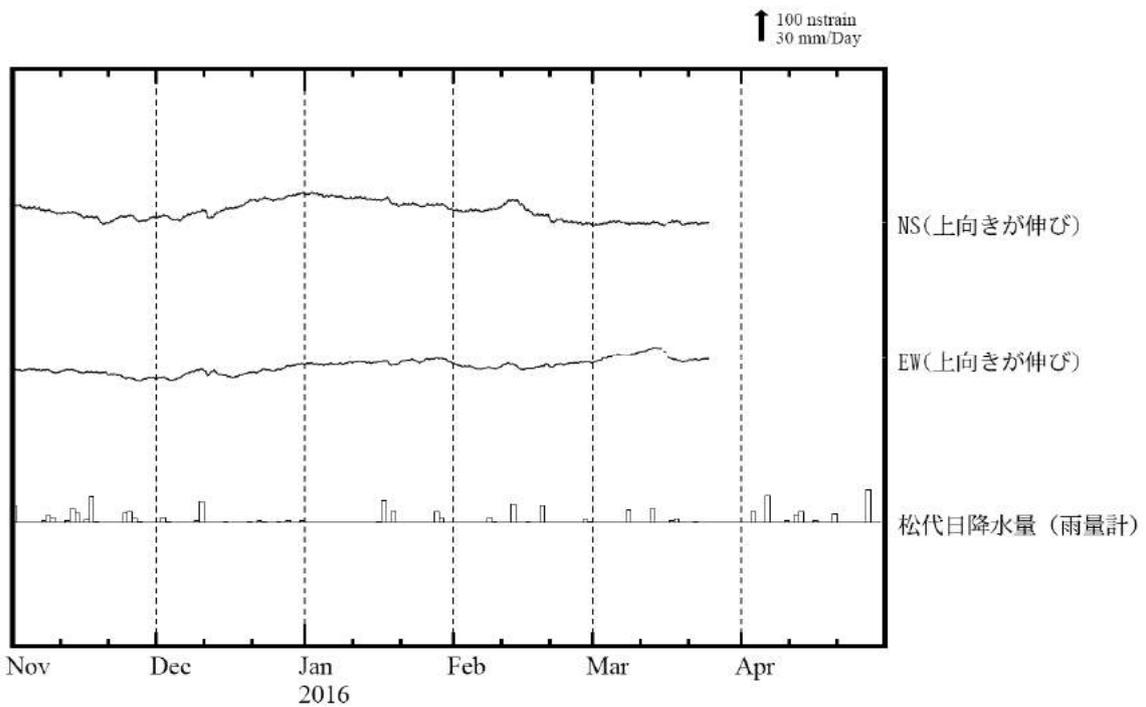
気象庁は、本邦の特定の地域における地殻活動の状況及び傾向の調査を主な目的として、長野県松代で石英管式ひずみ計による地殻変動の観測を実施している（第1図）。

第2図に2015年11月から2016年4月まで、第3図に2016年5月から10月までの観測結果を示す。ひずみ計に特段の変化は見られなかった。8月上旬および9月中旬から下旬にかけての南北成分の縮みは降水の影響と考えられる。なお、ひずみ計は2016年3月25日から6月16日にかけて欠測、気圧計は2014年3月11日から2016年6月16日まで欠測である。また、2016年5月31日より解析雨量も利用している。

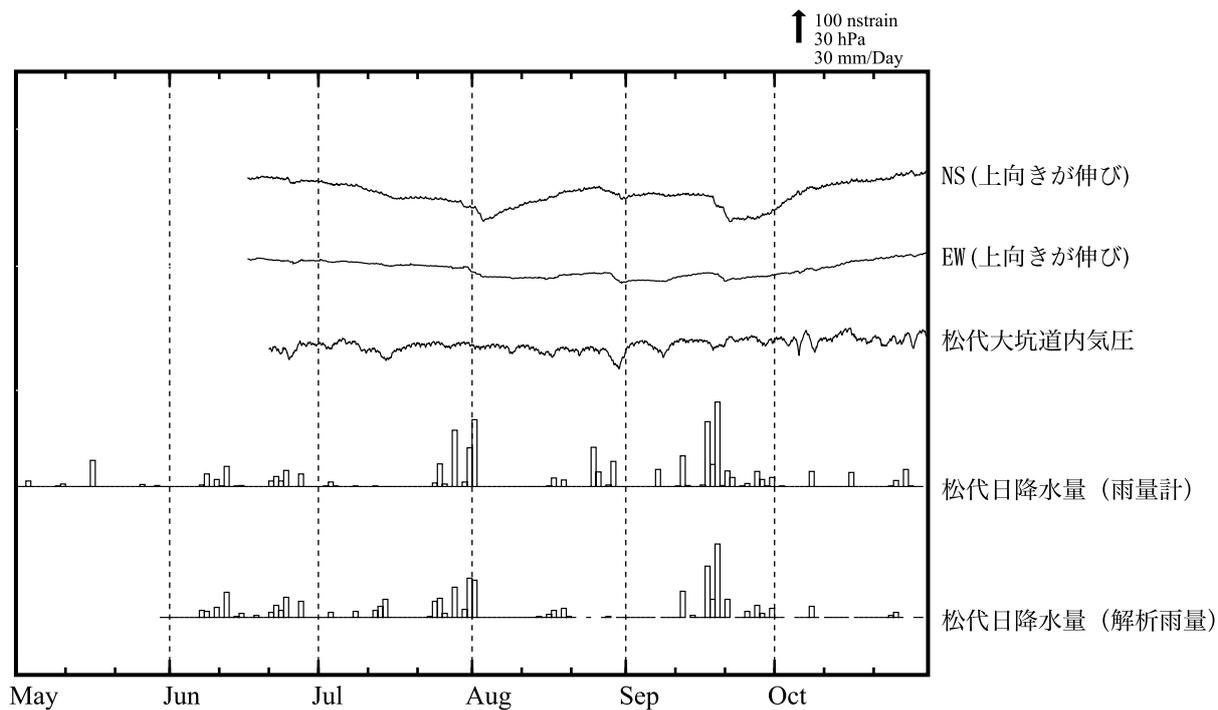
第4図に過去10年間（2006年11月～2016年10月）の観測結果を示す。ひずみ計では、平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震で東西成分に大きな伸びの変化が見え、その後も余効変動と思われる伸びの変化が続いていたが、2013年頃からは不明瞭になっている。また、2014年11月22日に発生した長野県北部の地震で南北成分は縮み、東西成分は伸びの変化を示した。



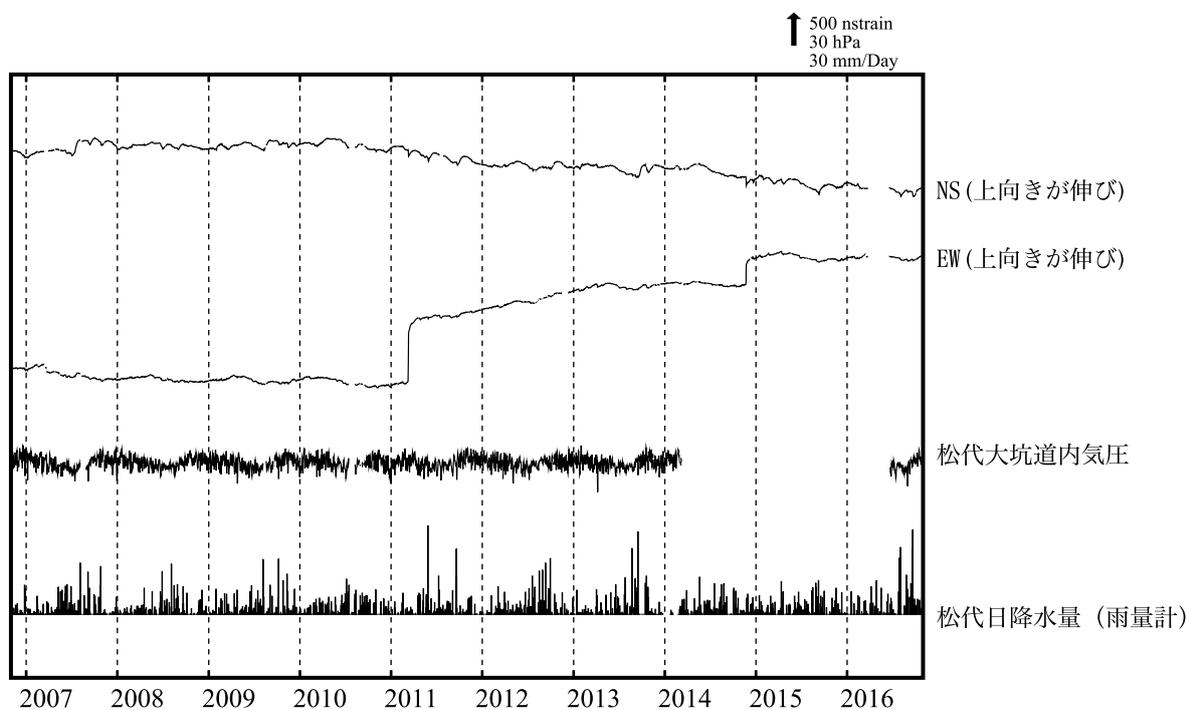
第1図 松代の位置.
 Fig. 1 Location of Matsushiro.



第2図 松代における石英管式ひずみ計の時間平均値，日降水量（2015年11月～2016年4月）.
 Fig. 2 Hourly mean records measured by quartz-tube strainmeters and daily precipitation at Matsushiro (From November 2015 through April 2016).



第3図 松代における石英管式ひずみ計の時間平均値, 気圧, 日降水量 (2016年5月～10月).
 Fig. 3 Hourly mean records measured by quartz-tube strainmeters, barometric pressure and daily precipitation at Matsushiro (From May through October 2016).



第4図 石英管式ひずみ計 (日平均値), 気圧 (日平均値), 日降水量の変化 (2006年11月～2016年10月).
 Fig. 4 Daily mean records measured by quartz-tube strainmeters, with barometric pressure and daily precipitation from November 2006 through October 2016.